

交通のご案内

●車でお越しの方へ

- ◎東京方面から
常磐自動車道柏ICから国道6号方面に進みます。
- ◎土浦・水戸方面から
常磐自動車道谷和原ICから294号線を国道6号方面に進みます。

国道6号に出たら土浦・水戸方面に進みます。麒麟ビール取手工場の次の交差点(酒詰交差点)を右折します。突き当りを右折し道なりに進むと東取手病院が見えます。

●電車でお越しの方へ

- ◎JR常磐線 取手駅東口下車
関東鉄道バス 龍ヶ崎行 江戸崎行 光風台行
で約10分の川戸沼停留所下車(東取手病院前の
アナウンスあり)

受付時間および休診日のご案内

- 受付時間 午前の部8:00~11:30 午後の部11:30~17:00 ●休診日 日曜日、祝日、年末年始(12/30~1/3)
循環器疾患は24時間受け付けます。
- 診療時間 午前9:00~ 午後14:00~

医療法人社団 輝峰会

東取手病院

〒302-0011 茨城県取手市井野246
TEL.0297-74-3333 FAX.0297-74-3338
URL.<http://www.higashi-t.or.jp/>



病院のご案内

医療法人社団 輝峰会

東取手病院

東取手病院をご利用いただく皆様へ

当院では、以下に掲げます

「東取手病院の基本理念と運営基本方針」をもとに、
スタッフ一同、真心をこめて患者様本位の医療サービスを
提供すべく努力を続けて参ります。

基本理念

安心して命を委ねられる病院として、
地域住民の健康と幸せの実現に貢献する。

運営基本方針

- 患者様の立場に立ち、「思いやり」と「優しさ」あふれる医療を実践します。
- 地域医療の担い手として、医療、看護、介護サービスを包括して提供します。
- 循環器病院としての専門性を活かし、地域医療に貢献します。
- 質の高い医療を提供し、全職員の幸福を追求します。

ごあいさつ

医療法人社団輝峰会東取手病院は昭和55年に心臓血管外科中心の病院として開設以来、一貫して循環器領域を中心に取手の地にて診療を続けてまいりました。

その後、内科領域のニーズの増加を踏まえ、外科領域から移行し、少しずつ循環器内科領域の体制を充実させてきました。

また、ここ数年ではグループ施設の介護老人保健施設であるはあとびあと連携し、循環器領域に限らず高齢者患者の増加にも対応しております。

具体的には循環器以外の一般内科や呼吸器内科領域、認知症を含めた老人内科と少しずつその対象を広げながら、地域から求められた医療を実践してまいりました。現在は地域からの将来のニーズを見据え、裾野が広がってきた在宅医療分野の体制の充実も図っているところでございます。

今後は高齢化の更なる進展や疾病構造の多様な変化により、循環器領域の疾病もますます合併症などが増えてまいります。当院と致しましては、「循環器を得意とする病院ならではの、豊富なノウハウと知識に基づいた最適な医療の実践」と「グループの力を活かした高齢者向けのトータルな医療提供」を二本柱とし、地域の皆様が当院に期待する役割をしっかりと果たしてまいりたいと考えております。

これからも東取手病院をよろしく願いいたします。

東取手病院
代表 阿部賢則

診療科目

- 循環器科
- 内科
- 呼吸器科
- 糖尿代謝内科
- 心臓血管外科
- 消化器科
- 整形外科
- 麻酔科

フロアのご案内

- 4F 機能回復訓練(リハビリ)室
- 3F 一般病棟／ナースセンター／医療相談室
- 2F 一般病棟／ナースセンター／手術室／集中治療室
- 1F 外来・入退院受付／売店
診察室／救急処置室
検査部門(超音波検査室・心電図検査室・トレッドミル検査室・内視鏡室)
X線部門(一般X線室・CT室・X線TV室・カテーテル検査室)／管理部門



概要

事業主体 医療法人社団 輝峰会

院長 石津 泰彦

所在地 〒302-0011 茨城県取手市井野246

電話 0297-74-3333

F A X 0297-74-3338

開設 昭和55年5月5日

駐車場 60台

病床数 77床 一般病床77床

指定医療機関 救急告示病院／病院群輪番制二次救急病院／保険医療機関指定病院
労災指定病院／生活保護法指定病院／自立支援医療(更正医療)指定病院
結核予防法指定病院

併設する施設 指定居宅介護支援事業所 ケア・アシスト東取手

関連施設 介護老人保健施設はあとびあ(茨城県取手市)
東鷲宮病院(埼玉県北葛飾郡鷲宮町)



■ 循環器・心臓血管外科

循環器科は、主として「心臓」や「血圧」の病気を扱っています。たとえば、虚血性心疾患（動脈硬化による狭心症・心筋梗塞など）、心不全、不整脈、心筋症弁膜症等の心臓病や高血圧・低血圧等を中心に診察しています。しかし心臓・血圧に問題がある方は、その他にも色々な病気を併発されていることも多いので、他の診療科と連携をとりながら、患者様の全身全てに心を配って診療・治療しております。

循環器外来は月曜日から土曜日までの毎日、午前・午後とも診察を行っており、何か問題がある方にはすぐに対応出来る体制となっております。

当科で行っている主な検査としましては、心電図・トレッドミル運動負荷心電図・24時間ホルター心電図（携帯型長時間記録心電図）・心エコー・血管エコー（特に頸動脈や腹部）・末梢動脈の脈波検査・胸部レントゲン検査・CT等があり、更に高度の検査・治療として心臓カテーテル検査・PCI（経皮的冠動脈形成術）・PTA（経皮的血管形成術）・ペースメーカー植込み術を茨城県県南地域でも指折りの経験豊富な医師



が行っております。他院でカテーテル治療は出来ないといわれた患者様も多く治療を受けられております。

● カテーテル検査

心臓の機能・冠動脈の状態の評価および治療を行う検査です。特に、狭心症・心筋梗塞の治療方針の決定・および治療（インターベンション）、弁膜症の治療方針の決定、心筋症の診断、大動脈瘤の検査などに有効です。

太ももの付け根や腕などの太い動脈から「カテーテル」と呼ばれる細いチューブを心臓まで進め、そこから造影剤を流し、心臓の機能や、血管の形体の評価を行います。また、そのまま治療を行うこともできます。

● PCI（経皮的冠動脈形成術）

狭窄した心臓の冠状動脈を拡張し、血流の増加をはかる治療法で冠動脈の閉塞や狭窄などにより心筋への血流が障害され、心臓に障害が起こる虚血性心疾患に対して行われます。

狭窄した病変部にガイドワイヤーと呼ばれる細い針金を通過させ、そのワイヤーに沿ってバルーンカテーテル（風船）を病変部まで届けて、風船を膨らませて病変を拡げる治療法です。

拡張した部分にステントと呼ばれる金属の内張りを留置し補強することもあります。【※画像参照（右）】

● ペースメーカー植込み術

ペースメーカー治療とは、心臓の電気伝導が正常に機能せず、心室の収縮が極端に遅くなったり、止まってしまったりして全身の循環に重大な悪影響を及ぼす場合に心臓に生来そなわっている電気発生にかわってペースメーカーという機械によって電気刺激を送り込む治療です。

体内にペーシングシステムを植込む手術は比較的簡単で、1～2時間足らずで済みます。ペースメーカー本体はマッチ箱ほどの大きさで、鎖骨の下の皮下に植込まれます。リードは鎖骨付近の静脈を通して心臓内に入られます。各リードの先端は心臓内の組織に直接触れるように装着します。植込み手術は通常、局所麻酔と患者さ

んをリラックスさせる薬剤を使い、患者さんが意識のある状態でを行います。

いったんペースメーカーが植込まれたら、医師の指示を守って定期検査を受けることが非常に大事です。検査では医師がシステムの機能をチェックするほか、ペースメーカーの電池の状態もチェックします。

● PTA（経皮的血管形成術）

動脈硬化症で狭窄した末梢動脈をバルーンカテーテル（風船）で拡張する治療法です。

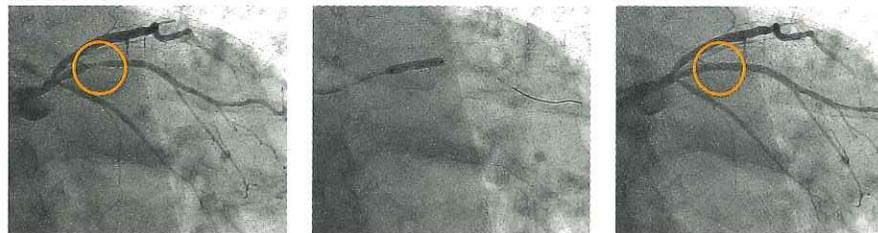
拡張した部分をステントと呼ばれる金属の内張りを留置し補強することもあります。



■ デジタル血管撮影装置（アンギオ）

平成20年6月に、当院ではデジタル血管撮影装置を更新しました。従来の装置と比べ、最先端のテクノロジーにより、被ばく線量の低減ができ、かつ微細な血管の描出の鮮明さが増し、より精度の高い診断・治療が可能となりました。患者様には、より安全、安心に検査・手術を受けていただくことができます。

■ PCI画像（※）



心臓カテーテル検査
（手術前）

心臓カテーテル手術
（ステント留置）

手術後

呼吸器科

呼吸器科では、気管支喘息、肺気腫や慢性気管支炎などの慢性閉塞性肺疾患(COPD)、胸部異常陰影などを担当します。

- ・息がヒューヒューする
- ・階段を昇るのがきつい
- ・長期間咳が止まらない
- ・痰がからんで苦しい
- ・タバコを吸っている
- ・検診で異常な影を指摘された

などお困りでしたら、どうぞお気軽に相談にいらして下さい。

●呼吸器科で専門としている疾患

感染性呼吸器疾患▶かぜ症候群、急性気管支炎、細菌性肺炎、肺化膿症、誤嚥性肺炎、胸膜炎、膿胸、肺真菌症など

慢性閉塞性肺疾患▶肺気腫、慢性気管支炎、びまん性汎細気管支炎(DPB)など

アレルギー性肺疾患▶気管支喘息、過敏性肺炎、薬剤性肺炎、好酸球性肺炎など

間質性肺疾患▶膠原病肺、サルコイドーシス、BOOP、特発性間質性肺炎など

腫瘍性肺疾患▶肺癌、肺良性腫瘍、縦隔腫瘍など

その他▶慢性気管支拡張症、慢性呼吸不全、自然気胸、悪性中皮腫(アスベスト肺)、睡眠時無呼吸症候群、蕁麻疹、花粉症など

歳のせいと思われがちな「徐々に進行する息切れ」、喘息持ちだから仕方ないと思われがちな「時々おこる喘息発作」などで苦しい日常生活に慣れてしまっていないませんか？また検診で指摘された胸部異常陰影(肺に原因不明の影がある)、慢性咳嗽(咳が長期間止まらない)、呼吸困難、息切

れ(動くとき息苦しい)、胸痛、不明熱(抗生剤を使用しても熱が下がらない)などでお困りの方、現在かかりつけの先生と相談の上、当院呼吸器外来の受診をご検討下さい。診断をうけ説明をうけ治療をうけコントロールすることで、より快適な日常生活が得られるようサポートいたします。

●気管支鏡検査

特に肺癌は近年急速に増加しており、日本では1998年以後、がんの中で死亡原因の第一位を占め、年間5万人以上の方が亡くなっています。当院では肺癌の診断に不可欠な気管支鏡検査を行っております。更に筑波大学付属病院などとの連携によって、スムーズに高度医療が受けられるよう体制を整えております。

●睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome:SAS)

睡眠時無呼吸症候群とは、夜睡眠中に呼吸が止まってしまう病気です。無呼吸が一回10秒以上、一晩に30回以上、あるいは1時間当たり5回以上起こった場合をSASと診断します。原因の多くは、寝ている時に喉が塞がってしまうためであり、もともと太っていて喉が狭い人や、顎が小さい人などに起こりやすく、ひどい鼾(いびき)が特徴です。

呼吸が再開するたびに目をさましてしまうので、ぐっすり眠ることができません。その結果、日中に強い眠気が襲ってきて社会生活が障害されます。居眠りによる交通事故を起こしやすいことが知られています。更に無呼吸の程度がひどいと、酸素

を取り入れることができなくなると身体に負担がかかり、高血圧や心疾患など生活習慣病にかかりやすくなります。

当院の睡眠時無呼吸症候群の検査は、簡易終夜睡眠ポリグラフ(PSG)をご自宅で行う方法と、一泊二日の入院で行う方法をとっており、睡眠中の呼吸、酸素飽和度、い

びき、体位などの記録を行います。

最も効果的な治療の方法として、鼻マスク(鼻CPAP)を装着して空気を吸入しながら就寝する方法が知られており、検査の結果から必要に応じてご説明いたします。

内科(総合)

総合内科として、高血圧症、糖尿病、脂質異常症などに対し、看護部、栄養室と連携して診療を行っています。

腹痛、食欲不振、頭痛、高血圧、動悸、胸痛、発熱、倦怠感、体調不良、不眠などの自覚症状がある場合や、どの科を受診したらよいか分からない場合などは、まず、内科におかかりください。内科では幅広い領域の専門家が揃っております。さらに必要に

応じて、適切な専門医の診療が受けられるように手配もいたします。



マルチスライスCT(16列)

内科(糖尿病)

当院では、糖尿病専門医が診察・治療をしております。糖尿病、脂質異常症、甲状腺疾患、下垂体疾患(成長ホルモン、プロラクチン等)、副腎疾患などの疾患が専門分野となります。また、生活習慣病全体の総合的な検査・診断・治療を行っています。

糖尿病、脂質異常症などは、自覚症状がないまま合併症や動脈硬化が進んでしまいますので、健康診断等で異常を指摘された場合は早めに受診していただきたいと思えます。

■ 消化器科

消化器科は、食道、胃、十二指腸、小腸、大腸などの消化管とそれ以外の肝臓、胆のう、胆管、膵臓を主とした消化器疾患を対象に専門的な診断と治療を行います。

上部消化管内視鏡検査や腹部超音波検査、CTスキャンなどの各種検査は、内視鏡

室および検査室の充実により、診察から間隔を空けずに行えます。当院では、より苦痛の少ない経鼻内視鏡検査を行っております。



上部消化管用
極細径スコープ

■ 整形外科

当院整形外科では運動器(四肢、脊椎)の疾患、外傷を扱っています。運動器の疾患には、変形性関節症、五十肩、椎間板ヘルニアなど特定の部位に生じるもの他、骨粗鬆症、リウマチ、痛風など全身的・内科的な病気も含まれます。外傷としては、転倒や交通事故による骨折・脱臼やスポーツ外傷に多い靭帯損傷・腱断裂などを扱います。これらの疾患・外傷に対して薬物療法・理

学療法などの保存的治療、骨接合術や関節形成術といった手術的治療を施行しています。手術としては、高齢者に多い大腿骨頸部骨折をはじめとする四肢の骨折に対する骨接合術や、変形性関節症・リウマチに対する人工関節置換術を積極的に行っています。慢性疾患と救急医療の両方に対応いたします。

■ 居宅介護支援事業所(ケア・アシスト東取手)

在宅介護でお困りの点はございませんか?当事業所は、医療法人グループが運営する事業所という特徴から、医師・看護師・理学療法士等専門的立場からの意見を充分に取り入れ総合的な内容のケアプラン作成を心がけております。また、ご利用者

の居宅訪問も積極的に行い、介護保険要介護認定等の新規申請、更新手続き、住宅改修、福祉用具購入申請をはじめとする各種手続きも迅速に行っております。在宅介護等で不明な点(些細なこと)がありましたら、お気軽にご連絡ください。

■ 関連医療機関

介護老人保健施設はあとびあ

介護老人保健施設はあとびあは、「かぎりなき優しい心」をモットーに地域の高齢者に充実した生活環境を提供しています。

事業主体	社会福祉法人 輝寿会
所在地	茨城県取手市
入所	77名(うち痴呆専門棟25名) 通所(デイケア)40名(送迎あり)
併設する施設	指定居宅介護支援事業所 ケア・アシストはあとびあ
	訪問リハビリテーションはあとびあ
ホームページ	http://www.haatopia.or.jp



東鷲宮病院

埼玉県県北部、特に鷲宮町を中心として地域医療を実践しています。

事業主体	医療法人 三和会
所在地	埼玉県北葛飾郡鷲宮町
診療科目	内科、外科、脳神経外科、 循環器科・心血管外科、人工透析センター、褥瘡・創傷ケアセンター、整形外科、消化器科、皮膚科、肛門科、リウマチ科、
病床数	131床
併設する施設	訪問看護ステーションコスモス 居宅介護支援事業所ケア・アシスト東鷲宮
ホームページ	http://www.washinomiya-hsp.or.jp

